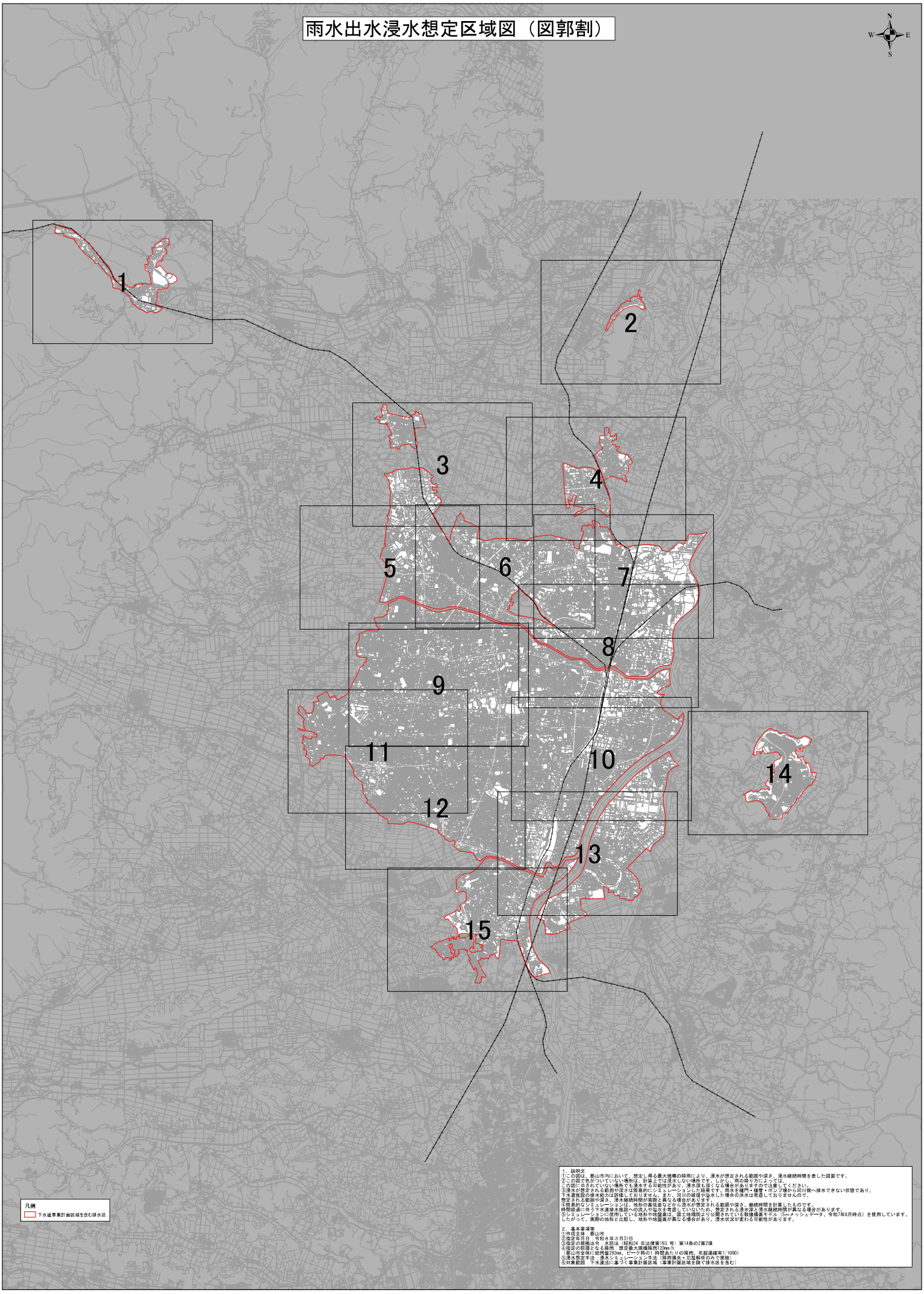
雨水出水浸水想定区域図（図郭割）



1．説明文
①この図は、都山市内において、想定し得る最大規模の降雨により、浸水が想定される範囲や深さ、浸水継続時間を表した図面です。
②この図で色がついていない場所は、計算上では浸水しない場所です。しかし、雨の降り方によっては、
この図に示されていない場所でも浸水する可能性があり、浸水深も深くなる場合がありますので注意してください。
③浸水が想定される範囲や深さは簡易的にシミュレーションした結果です。雨水を樋門・樋管・ポンプ場から河川側へ排水できない状態であり、
下水道施設の排水能力は評価しておりません。また、河川の破堤や溢水した場合の浸水は考慮しておりませんので、
想定される範囲や深さ、浸水継続時間が実際と異なる場合があります。
④簡易的なシミュレーションは、地形の高低差などから浸水が想定される範囲や深さ、継続時間を計算したものです。
時間経過に伴う下水道排水施設への流入や溢水を考慮していないため、想定される浸水深と浸水継続時間が異なる場合があります。
⑤シミュレーションに使用している地形や地盤高は、国土地理院より公開されている数値標高モデル（5mメッシュデータ、令和7年8月時点）を使用しています。
したがって、実際の地形と比較し、地形や地盤高が異なる場合があり、浸水状況が変わる可能性があります。

2．基本事項等
①作成主体：都山市
②指定年月日：令和８年３月31日
③指定の根拠法令：水防法（昭和24 年法律第193 号）第14条の2第2項
④指定の前提となる降雨：想定最大規模降雨(120mm/h
（都山市全体に総降量270mm、ピーク時の1 時間あたりの降雨、年超過確率1/1000）
⑤浸水想定手法：浸水シミュレーション手法（降雨損失・氾濫解析のみで実施）
⑥対象範囲：下水道法に基づく事業計画区域（事業計画区域を跨ぐ排水区を含む）

「街量出に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 970」